

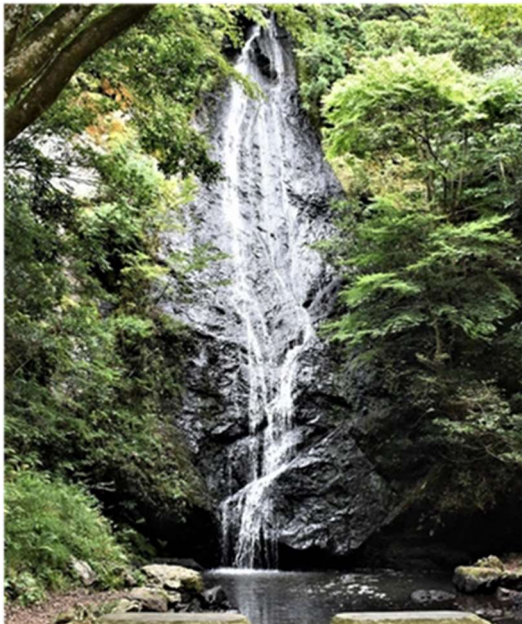


滝に癒されたい

流れ落ちる水しぶきや、ひんやりと涼しい空気を感じられる滝。滝の水流は、体を清め、心を清めると言われます。自粛やマスクの疲れを癒しに、自然の中へ出かけてみるのはいかかでしょうか。

琴滝

(京都府船井郡京丹波町)



高さ約43mもある一枚岩を流れる水が琴のように見えることから「琴滝」。高さは京都府内最大級だそうです。

金引の滝

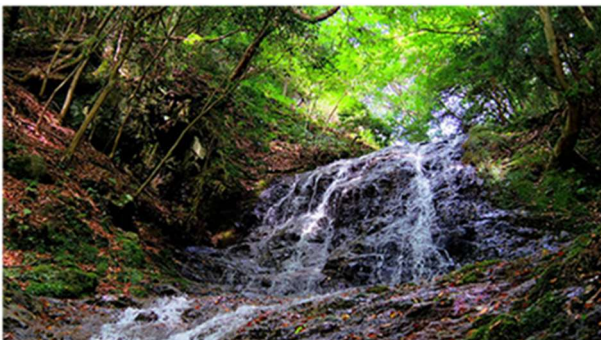
(京都府宮津市)



京都府で唯一日本の滝100選に選定。高さ約40m、幅約20mで、一年中豊かな水量を誇る滝。水は左右に流れて落ち、右は「男滝」、左は「女滝」と呼ばれ、下流の「白龍」、「臥龍」の滝とともに「金引の滝」と総称されます。

音無の滝

(京都市左京区)



大原にある山から流れ落ちる幅3~4mの美しい滝。ここで声明(仏教音楽)の修行をしていると、滝の音と声明の音が和し、ついには滝の音が聞こえなくなったといわれたことから「音無の滝」と名付けられました。

清水寺 音羽の滝

(京都市東山区)

清水寺の開創の起源で、寺名の由来となった滝。古来「金色水」「延命水」と呼ばれ、清めの水として尊ばれてきました。小さくても立派な滝です。



和菓子にも滝や水を模した涼しげなものがありました。



「滝すだれ」鶴屋吉信



「水灯り」俵屋吉富

「定年再雇用・定年延長」人事制度コンサルティングのご紹介

2021年4月施行の改正高年齢者雇用安定法により、70歳までの雇用が企業に課されることになりました。今回の法改正で企業に求められる高年齢者雇用確保措置は「努力義務」の位置づけではありますが、大手企業を中心に70歳までの雇用延長を制度化する動きが出てきており、多くの企業で高年齢者雇用の推進が急務となっています。定年延長に限らず、定年再雇用制度の見直しからシニア層向けの研修実施まで含めて、弊社では各社ごとのシニア活用の必要性に応じた総合的な人事施策の構築・運用のコンサルティングを展開しております。

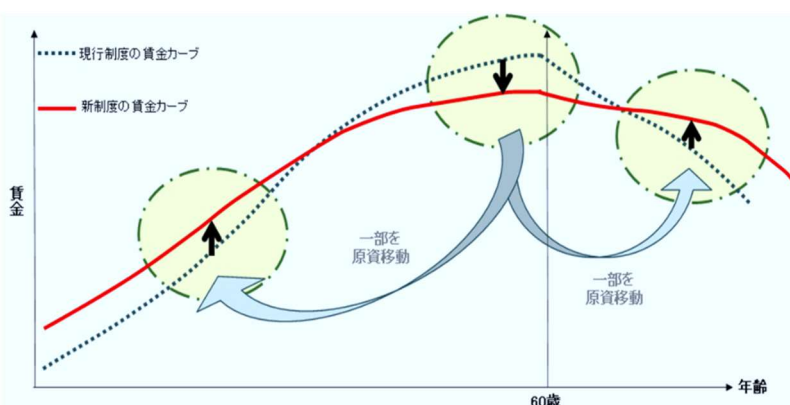
コンサルティングのアプローチ方法

「定年再雇用・定年延長」に関して、現場レベルでは「何から始めればいいのか分からない」という状態の企業が非常に多く、その大半は「制度設計」の段階で計画が頓挫するか、長期化しています。原因は、初期段階の検討（自社の現状分析と方針策定）が不十分なことにあります（下図）。そこで、弊社では初期検討に重点を置き、制度設計をスムーズにするアプローチを採用しています。

■「人事制度接続型」と「人事制度非接続型」の特徴の違い

区分	特徴
人事制度 接続型	■ 基本的な考え方として、シニア層に対して定年前と同等の貢献・働き方を求める企業が多い ■ 定年前後で期待役割（仕事内容や職責）や職務内容、賃金、その他労働条件を変更しない ■ 高年齢者活用に向けて人事制度を改定する際、全社的に制度を見直す企業がある
人事制度 非接続型	■ 基本的な考え方として、シニア層に対して定年前とは異なる貢献（例えば技能伝承）・働き方を求める企業が多い ■ 定年前後で期待役割（仕事内容や職責）や職務内容、賃金、その他労働条件を変更する ■ 高年齢者活用に向けて人事制度を改定する際、定年後の制度だけを見直し、定年前の制度は現状維持とする企業が比較的多い

■「人事制度接続型」で定年延長を行うにあたり、全社的な賃金カーブの見直しを行うイメージ



主なサービスラインナップ

現状分析・方針策定コンサルティング

- ・「高年齢者活用」に特化した組織・人事課題の分析を通じて、各社ごとの実態に沿った最適な取り組みの方針を短期～中長期視点でご提案します。

<以下のようなニーズをお持ちの企業様に最適です>

- ・高年齢者活用における自社の課題を明確にしたい
- ・現場の意見を聞き、中長期的に高年齢者活用の方向性を検討したい（様々なプランを持っておきたい）

「定年延長制度」構築・運用コンサルティング

- ・定年延長に伴う基幹人事制度の改定から勤務制度の設計（労働時間、配置・異動）、職場環境の整備計画に至るまで、幅広い仕組みの設計・運用を支援します。

<以下のようなニーズをお持ちの企業様に最適です>

- ・人事制度全体の改定も見越して定年延長を行いたい
- ・企業事例を参照しつつ、定年延長に伴って必要な組織改革の取り組みについて抜け漏れがないようにしたい

「定年再雇用制度」構築・運用コンサルティング

- ・改正高年齢者雇用安定法に基づく「継続雇用制度」の枠内で、基幹人事制度の設計・運用を支援します。

<以下のようなニーズをお持ちの企業様に最適です>

- ・定年延長はせず、再雇用制度の改定を短期で行いたい
- ・65歳以上の雇用に関しても制度的枠組みを整えたい
- ・同一労働同一賃金法制への対応が必要である

シニア社員研修

- ・人事制度改定による待遇低下、職務・役割の変更でモチベーションが低下しているシニア層に対して、意識改革を促す研修を実施します。

<以下のようなニーズをお持ちの企業様に最適です>

- ・シニア層の意欲向上により、組織の生産性を高めたい
- ・シニア層への新たな期待役割（技能伝承の推進、人脈の継承等）を浸透させたい

「定年再雇用・定年延長」人事制度コンサルティングについてより詳しい情報は、
人事戦略研究所 WEB サイトをご覧ください

>>> <https://jinji.jp/hrconsulting/case004.php>

<あとがき>

京都市右京区に鳴滝という地名があります。昔、村に流れる小滝が轟音をたてていたことから高台に避難して洪水から逃れたという故事があり、その後「鳴滝」と呼ばれました。災害を記憶に残すため「洪水さん」という名字も残っているそうです。（木下）



発行 株式会社新経営サービス

〒600-8102 京都市下京区河原町五条西入本覚寺前町830 京都EHビル6F

TEL 075-343-0770 FAX 075-343-4714

URL: <https://www.skg.co.jp> E-mail: mas@skg.co.jp